

令和4年3月29日

区自治協議会提案事業 事業評価書

南区自治協議会(全体会)

区分	内容
テーマ・事業名	南区まちづくり活動サポート事業 【事業費予算 2,500千円】
事業目的・概要	地域活動団体と連携することにより今まで以上に効果的な事業展開を図るため、南区区ビジョンまちづくり計画に掲げる様々な地域課題の解決につながる取り組みを、南区内に主たる活動拠点を有する地域活動団体から1事業につき50万円以内で募集して事業委託する。(過去に本事業で実施したことがある場合は30万円以内)
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>◆災害を乗り越えられるまちづくり【庄瀬地区自主防災会】 講師を招いて防災計画の必要性についての研修会やワークショップを開催し、地域全体で防災について考え、「庄瀬地区防災計画」を作成し、全戸配布した。</p> <p>◆笹川邸こども学芸員【味方地区コミュニティ協議会】 「平澤興」、「曾我量深」の二人の地域の偉人のキャラクターを生み出し、また地域の宝「笹川邸」について小中学生が学び、小学校6年生による笹川邸応援マップや小中学生による動画の作成を行い、広くPRを行った。</p> <p>◆月潟地域における文化資源の調査・研究とコンテンツ化【月面構想】 地域の財産である角兵衛獅子のより広い活用・周知することを目的に、学芸員や専門家の協力を得て、情報発信に活用できる映像やWEBページとして時代に合ったアーカイブ発信しやすい形にした。 全国的にみても貴重な資源であるかつての月潟劇場を様々な専門家の助言等を受けながら劇場の調査・整備を行い活用方法を探った。</p> <p>◆写真と映画で語る白根大風合戦と商店街【写真と映画で語る白根大風合戦と商店街実行委員会】 白根今昔写真展「白根大風合戦と商店街の今昔」、白根今昔写真クイズ「この写真、今はどこ?」、ドキュメンタリー映画の上映「白根紙鳶見聞録 凧ノ国」を行った。南区の地域の歴史や個性ある伝統・文化を知り、地域の方々の交流のきっかけづくりを行うことができた。</p> <p>◆こばやしの歴史地図作成【小林コミュニティ協議会】 コロナ禍のため、当初予定していた小学生の不参加は少し残念だったが、当協議会防犯部が主体となって、小林小学校PTAと連携し、小林地区の石碑等について現地での調査・取材を行い「こばやしの歴史地図」を作成し、小林地区の全世帯へ配布した。</p> <p>◆「かんたん おいしい おうちごはん」食育教室事業【新潟市食生活改善推進委員協議会 南支部】 昨年度作成したレシピ集を活用して、講話、調理実習などの食育体験を行った。コロナ禍のため、当初の予定より活動の制限があったが、保育園、小学校や地域行事などで、1773人に普及啓発を図ることができた。</p> <p>◆スカイランタン打ち上げ事業【月潟商工会青年部】 2021年も新型コロナウイルスのまん延が収まらず、月潟まつりや大道芸フェスティバルなどの地域行事も中止となり、閉塞感の漂う日々が続いたが、スカイランタンの打ち上げに加え、旧月潟駅の夜間開放や竹灯籠の設置を行うなどして、月潟地域の活性化を図ることができた。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>○ 採択されたそれぞれの団体から、コロナ禍ではあるが工夫をして地域の魅力を最大限に発信し、南区の活性化につながる個性あふれる事業が展開されていた。</p> <p>○ 区内の様々な地域活動団体から事業の提案やその取り組みにより、自治協議会のPRにつながるとともに、応募団体の活性化にも寄与することができた。</p> <p>○ 次年度は、より効果的な協働の推進と事業展開することを目的として、企業・団体も応募できることとし、審査基準を見直すなど募集要項を変更し、事業提案を募集する。</p>